

イベント告知

第10回
上野かんじと語る「安芸区の未来サロン」

日時 2026年 9月19日(土) 10:30~11:30

場所 上野かんじ事務所 (安芸区中野3丁目2-16)

お気軽にご参加下さい!

参加無料

予約不要

皆さんぜひご参加ください。
上野と一緒に
安芸区の未来を
語り合いましょう!

9月 定例会 一般質問

本会議にて登壇し、質問する機会を頂きました！ 予約などは不要です。「上野かんじの傍聴で来た」と議会の1F窓口にお越しください！

上野かんじ
一般質問
します!!

日時 2026年9月29日(火) 13:00~14:00 (予定)

場所 広島県議会事務局 (広島市中区基町10-52 県庁横)

広島県議会のホームページにて、インターネット中継をライブ・録画の両方で視聴することが可能です。

広島県議会

かんGメール

～上野を身近に感じていただくお便り的なコーナー～

県警防犯アプリ「オトモポリス」をご存じですか？

広島県警が提供している防犯アプリ「オトモポリス」は、身近な危険から県民の皆さまを守るための便利なスマートフォン用アプリです。このアプリでは、地域で発生している不審者情報や特殊詐欺の注意喚起などがスマートフォンに届き、いち早く危険を知ることができます。また、防犯ブザー機能や現在地を家族に知らせる機能もあり、いざという時の安心につながります。

4月1日から、私の政策提案で熊の出没位置図が分かるようになりました！（写真左参照）

7月1日からは、特殊詐欺対策機能（国際電話&犯行利用電話のブロック）が追加されます。（写真右参照）

特殊詐欺は7割以上が国際電話から着信があります。着信を遮断することで自身が詐欺に遭遇する機会を減らすことができます。

ぜひお持ちのスマートフォンで「オトモポリス」と検索し、ダウンロードしてご利用ください。私も使っています!!

上野かんじ PROFILE

1982年 広島生まれ、二児の父

なぎさ中・高、ニュージーランドLAC高校卒、明治大学、英エディンバラ大大学院政策学修士、パイオニア(株)海外営業部、JICA 青年海外協力隊、復興庁(気仙沼市)、生活相談員(介護)を経て、2023年広島県議会議員選挙に初当選。

資格

英語 (TOEIC 940点)
全国通訳案内士
社会福祉主事任用資格

趣味

ドラム、サウナ
温泉巡り

おすすめがあれば
教えて下さい

上の上へ!! 安芸フオリティ!!
変わるけん! 広島県!!

お困りごとなどがあれば、ご遠慮なくご相談ください。
TEL 082-847-4150

【事務所開設日】 毎週 水曜 10時頃～16時頃
* 上記時間以外で御用の方はお電話にてご一報ください。

副委員長

広島県議会議員(安芸区) 無所属

2026年 8月号

上野かんじ

県議会レポート Vol.14

発行 〒739-0321 広島市安芸区中野三丁目2番16号 TEL 082-847-4150 FAX 082-847-4151

E-mail ueno.kanji.politics@gmail.com URL https://www.uenokanji.com/

(HP)

6月議会のご報告

6月定例会（6月19日～30日）の補正予算のおよそ半分が下記記載の高等学校の教育改革予算です。高校無償化により公立と私立の違いがなくなる中、公立高校の再整備が、文科省のネクストハイスクール構想の下、動き始めました。広島県においても県下4校を先導改革拠点として選定し、公立高校改革が始まります。本レポートは文教委員会と地元活動を中心に、6月議会のご報告を致します。

一般会計

令和8年度
6月補正予算

127億6,500万円余
(累計予算 約1兆1,641億円)

主な施策

中東情勢・物価高対策 51億円余

- LPガス&特別高圧電気料金高騰に対する支援（7月～9月）：9億円（LPガスは1契約辺り580円）
- 医療機関&社会福祉施設等への物価高騰緩和のための支援：16.5億円余
- 中小企業への省エネ設備等の導入支援：15.6億円余
- 中小企業等への金融支援：中東情勢による売上減少に対応するための融資制度（取扱期間：2026/6/2～2027/3/31）

高等教育改革に係る先導拠点整備 約64億円

専門高校の機能強化&高度化

庄原実業高校：15.5億円（スマート農業）、広島工業高校：16.5億円（ロボット技術）

理数系人材育成支援

国泰寺高校：15.9億円（理数系の研究拠点）

地理的アクセスと多様な学びの確保

竹原・忠海高校：14.1億円（多様な学習選択肢、不登校、キャリア支援）

*以上4校をまずは先導改革拠点として今後三年間で最先端設備の導入や施設整備を行っていきます。これらの成果を県内公立高校へ波及展開していきます。

その他については県のHPをご覧ください。

常任委員会 集中審議 次期広島県教育に関する大綱（素案） （2026年度～2030年度）

「生成AI」の利活用について」

質問 （上野）

大綱では、教育現場におけるAI利活用のメリットについて位置づけをされていますが、一方で、AIの活用には情報モラル、児童・生徒の思考力への影響、教員間のスキル格差など様々なリスクも存在します。こうしたリスクやデメリットについての記載が大綱にはありませんが、どのような対応を想定されているのでしょうか？

答弁 （高校教育指導課長）

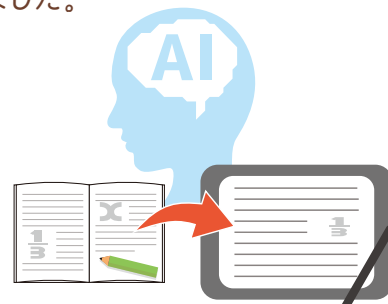
生成AIの利活用については、指導主事による学校訪問指導や研修等の機会を捉えて、情報モラルや生徒、児童の思考力への影響等のリスクに対応してまいりました。県教育委員会といたしましては、このような取組を通して、生成AIのリスクや懸念に対策を講じた上で児童生徒の質の高い学びの実現に取り組んでまいります。

要望 （上野委員）

今、世の中ではメリットの部分がよく言われますが、デメリットについては、「中学生ぐらいまでは思考力に影響を及ぼすためAIは使わないほうがいい」という専門家の意見もあります。その点も踏まえて、教育現場でのAI利活用について慎重に判断していただけたらと思います。

本日、午前中に県立学校生徒の死亡事故に関する今後の取組の方向性が議論されました。当初、学校は、素晴らしい理念を掲げていたにもかかわらず、それが教育現場に浸透する過程で、次第に数値的で分かりやすい成果主義へと変質していったことが今回の経緯の背景にあるのではないかと、調査報告書を拝見し、強く考えさせられました。

私たちは今、広島県の教育理念の根幹となる大綱について議論しています。その理念が単なる文言にとどまることなく、教育現場に確実に届き、日々の指導の中で形骸化することがないようにしていただきたいと思います。あわせて、その実効性をどのように担保していくのかについてしっかり考えていただきたいということをお願いして、私の質問を終わります。



所属委員会報告 | 7月より下記の委員会に所属となりました。

常任委員会（任期1年）

■総務委員会 副委員長

総務委員会の副委員長に就任しました。総務委員会は、財政から地域政策まで、あらゆる県事業を幅広く審議していく委員会です。委員長を補佐し、議論を前に進める責任ある立場です。結果にこだわり、実効性ある政策につなげていきます。

その他

■議会運営委員会 委員 ■広報委員会 委員

特別委員会（任期2年）

■広島都心エリア活性化推進特別委員会 ■若者減少・少子化対策特別委員会

※継続で変わらず。

中東情勢の変化に伴う県の対応について

中東情勢については、6月に米国とイランが戦闘終結に向けた14項目の覚書に署名したものの、依然として不安定な状況が続いています。短期的には、ホルムズ海峡の通行正常化は見通せず、原油価格の高騰など、地域経済への影響が懸念されています。

こうした状況を踏まえ、県では中小企業等の資金繰りや経営に関する相談対応を実施しています。

さらに、昨年、私が商工労働委員会において提案した米国関税に対応した金融支援の枠組みを活用し、中東情勢に特化した金融支援（要件緩和版）が実現しました。本制度は、2026年6月から2027年3月まで実施されており、厳しい経営環境に直面する事業者の下支えとして活用されています。

引き続き、現場の声を踏まえ、地域経済を守るための支援策の充実に取り組んでまいります。詳細については、右記ホームページまたは相談窓口までお問い合わせください。



広島県での相談窓口

広島県商工労働局経営革新課

（HP）

- 金融支援に関すること
TEL. 082-513-3321
- 経営支援に関すること
TEL. 082-513-3371



地元活動（主なもの抜粋）

尾崎川排水ポンプ場の現場確認

豪雨時の冠水対策に係る要望のお手紙を頂きました。

尾崎川排水ポンプ場は、新ポンプ場（現行から3倍に増強）を海田市駐屯地内に整備する予定です。今年度から地盤工事に入り、その後建物の設計・施工に入っていきますが、完成には10年かかる見込みです。

当面の対策として、県は保有する排水ポンプ車を豪雨時に尾崎川に配備しています。広島市と海田町にはポンプ車はありませんが、止水版購入補助制度を導入しています。新ポンプ場完成までまだまだ時間がかかる事案の為、早期の完成と当面の冠水対策強化に向けて動いてまいります。



高校再編に係る意見交換会に参加

3月25日に県教育委員会と海田高校同窓会との意見交換会、6月30日に安芸南高校での意見交換会に出席し、現場の意見を伺いました。

少子化が進む中で、教育環境の質を維持・向上させるためには、一定の再編が避けて通れない課題であることは理解しています。一方で、今回の進め方については、地域への説明や配慮が十分とは言えず、課題があると認識しています。今後は、地域の理解と納得が得られるよう、より丁寧な対応を県教育委員会へ強く求めてまいります。



*お困りごとがあればいつでも事務所へご連絡ください。これは県の事業ではないかと思われることでも、どんな些細な事でも結構です。皆様からご意見をいただき、行政へ届けことが議員の仕事です。ご連絡お待ちしております。